

ジグノシステムジャパン 第11期第3四半期決算報告



IS84139/ISO(JIS Q)27001

ヘラクレス(4300)

	ページ
1. 決算概況ハイライト	3
2. 四半期毎連結・単体売上高推移	4
3. 四半期毎連結・単体営業利益推移	5
4. 決算概況	
連結損益計算書	6
連結貸借対照表	7
会社別損益計算書	8
単体損益計算書	9
単体貸借対照表	10
セグメント別売上高・営業損益	11
セグメント別売上高・営業利益比率	12
5. セグメント別会社別営業概況	
ユーザー数推移	13
インフォメーションプロバイダー事業(ジグノ単体)	14
インフォメーションプロバイダー事業(海外)	15
ソリューション事業 (ジグノ単体)	16
ソリューション事業 (株)ユナイテッド・ワールド・ミュージック)	17
コマース事業(ジグノ単体)	18
映像・音楽制作事業 (サーティースグループ)	19
6. 今後の戦略	20
【参考】 今期の業績予想数値(通期)、会社概要、グループ図	21

1. 決算概況ハイライト

2007年3月期第3四半期および第3四半期累計決算ハイライト

売上高

2007年3月期第3四半期(2006年10月～12月)

2007年3月期第3四半期累計(2006年4月～12月)

	売上高	前年同期比
連結	1,572百万円	120%
単体	912百万円	91%

	売上高	前年同期比
連結	4,548百万円	120%
単体	2,770百万円	93%

営業利益

2007年3月期第3四半期(2006年10月～12月)

2007年3月期第3四半期累計(2006年4月～12月)

	営業利益	前年同期比
連結	164百万円	-
単体	100百万円	416%

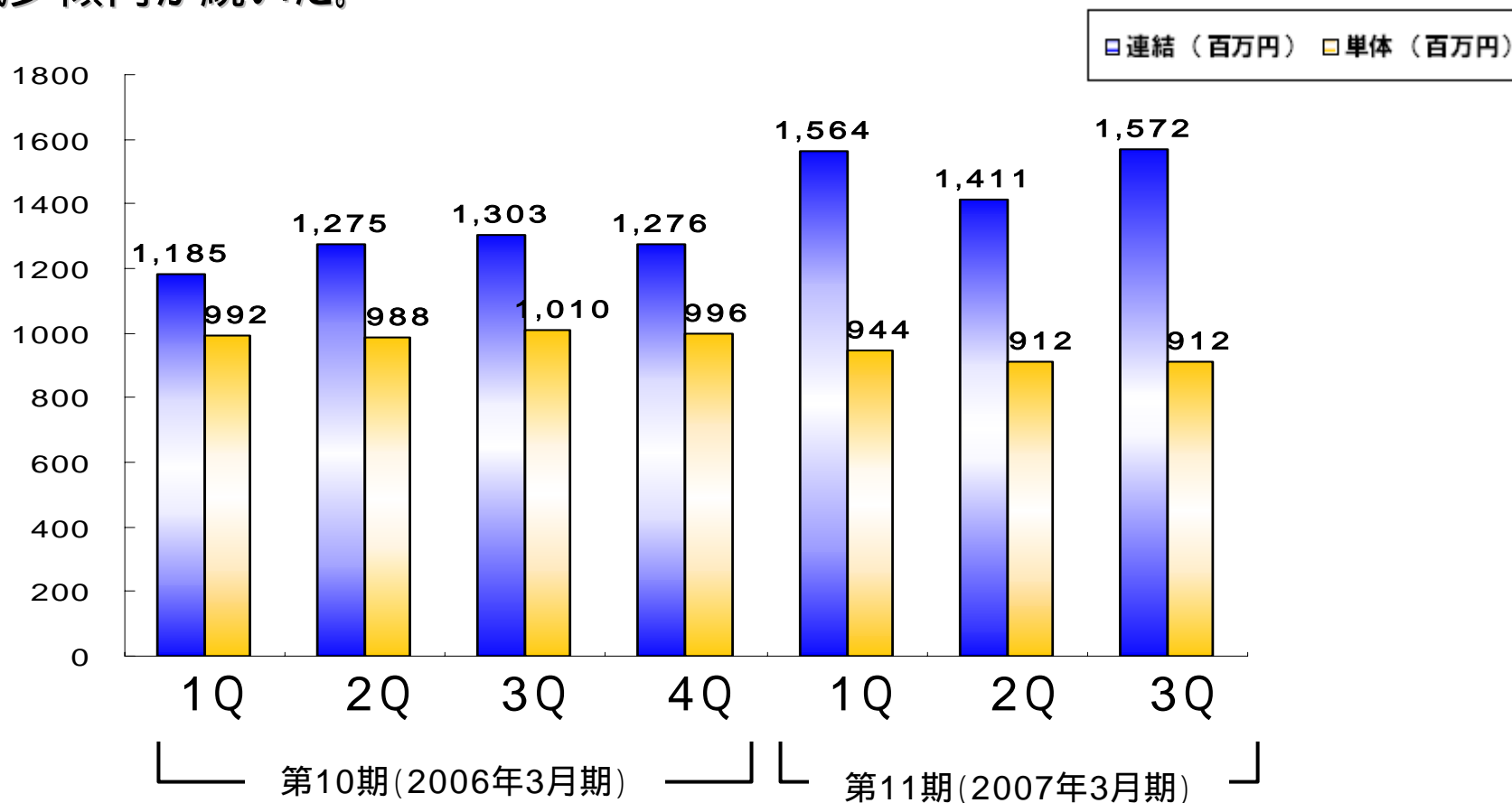
	営業利益	前年同期比
連結	241百万円	618%
単体	170百万円	82%

- 連結はグループ企業の増加および収益改善等により、大幅に増収増益。
- 単体はモバイルサイトのユーザー数の減少や、コマース事業の整理・縮小に伴い、売上が減少となったが、四半期ベースで収益が大幅に拡大

数値および%は単位未満切捨て表示です。

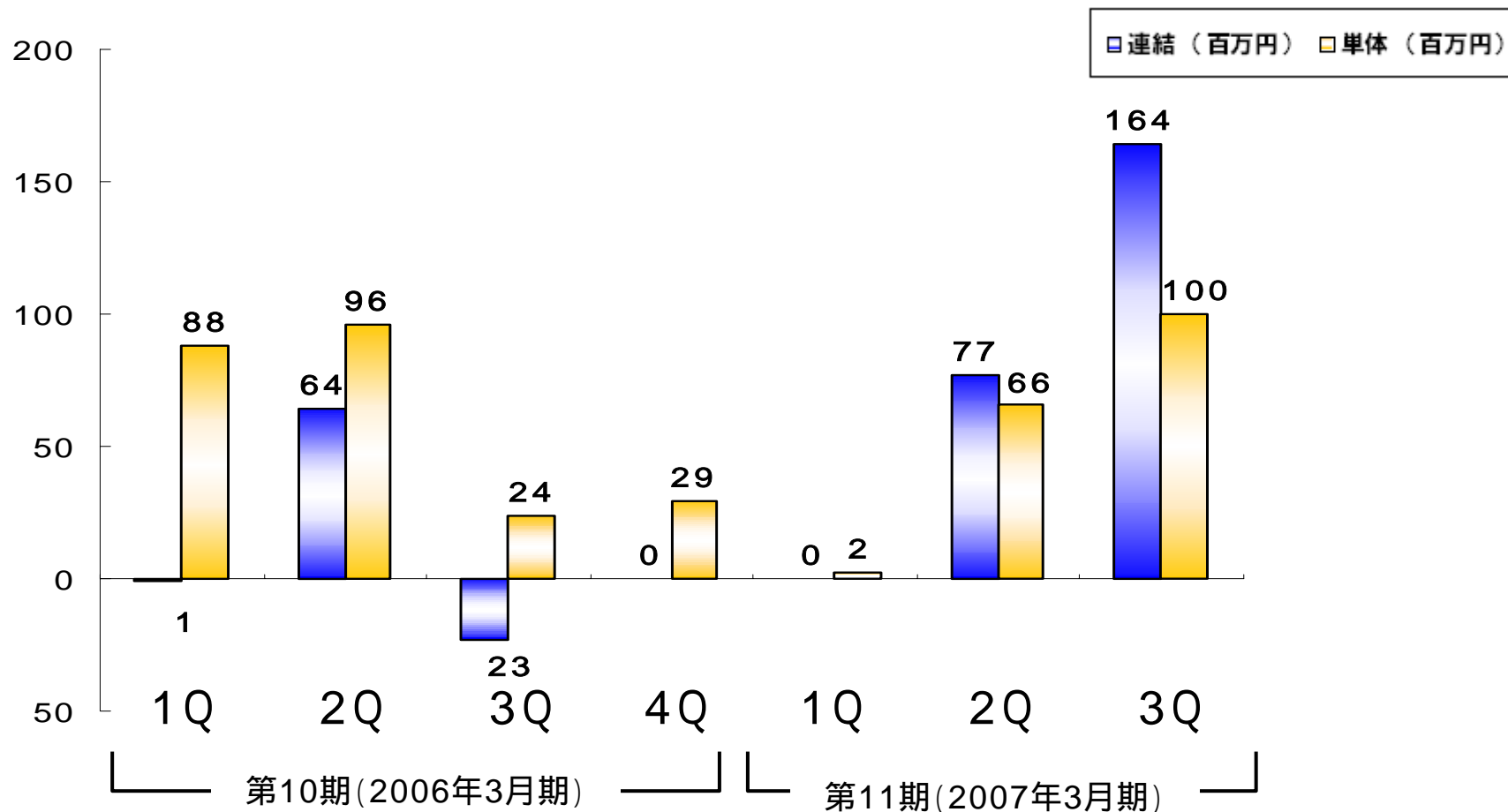
2. 四半期毎 連結・単体売上高推移

- 連結においては、グループ企業の増加等により順調に推移。
- 単体においては、不採算のコマース事業やモバイルサイトの整理・縮小に伴い、減少傾向が続いた。



3. 四半期毎 連結・単体営業利益推移

- 連結・単体ともに不採算事業の整理による赤字事業の縮小、および放送連動ビジネス等の新規事業の拡大により、好調に推移。



4. 決算概況 連結損益計算書

(百万円)

	第10期第3四半期累計 (2005年4～12月)		第11期第3四半期累計 (2006年4～12月)		前年 同期比
		売上比		売上比	
売上高	3,764	100.0%	4,548	100.0%	120%
売上原価	2,515	66.8%	3,060	67.3%	122%
売上総利益	1,248	33.2%	1,488	32.7%	119%
販売費及び 一般管理費	1,209	32.2%	1,246	27.4%	103%
営業利益	39	1.0%	241	5.3%	618%
経常利益	21	0.6%	247	5.4%	1176%
特別利益	360	9.6%	-	-	-
特別損失	79	2.1%	14	0.3%	18%
四半期(当期)純利益	133	3.5%	50	1.1%	38%

← 海外子会社携帯サイト
一部閉鎖等による

数値および%は単位未満切捨て表示です。

4. 決算概況 連結貸借対照表

主な科目	第10期第3四半期末 (2005年末)	第11期第3四半期末 (2006年末)	増減
< 資 産 の 部 >			
流動資産	8,576	7,468	1,108
現金・預金	6,718	5,470	1,248
受取手形及び売掛金	1,416	1,583	167
その他	440	415	25
固定資産	1,458	2,538	1,080
有形資産	274	254	20
無形資産	607	516	91
投資その他	576	1,766	1,190
資産合計	10,034	10,006	28
< 負 債 の 部 >			
流動負債	1,088	1,175	87
買掛金	685	824	139
その他	403	351	52
固定負債	174	65	109
負債合計	1,262	1,241	21
< 少 数 株 主 持 分 >			
少数株主持分	135	-	-
< 純 資 産 の 部 >			
株主資本			
資本金	-	3,345	-
資本剰余金	-	3,272	-
利益剰余金	-	1,877	-
株主資本合計	-	8,495	-
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	-	3	-
為替換算調整勘定	-	13	-
評価・換算差額等合計	-	17	-
少数株主持分	-	252	-
純資産合計	-	8,765	-
負債、純資産合計	-	10,006	-
<資本の部>			
資本金	3,342	-	-
資本剰余金	3,270	-	-
利益剰余金	2,017	-	-
その他	5	-	-
資本合計	8,636	-	-
負債・少数株主持分・資本合計	10,034	-	-

(百万円)

(主な減少要因)
定期預金への預入れ10億円等
により減少

当第3四半期連結会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用し、改正後の連結財務諸表規則に基づき、「連結貸借対照表」を作成しております。

数値および%は単位未満切捨て表示です。

4. 決算概況

会社別損益計算書

第11期(2007年3月期)第3四半期累計 (2006年4月～12月)

(百万円)

	ジグノ単体		サーティースグループ		ユナイテッド・ワールド・ミュージック		ジグノシステムアメリカ		ジグノシステムヨーロッパ	
	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	
売上高	2,770	100.0%	1,610	100.0%	91	100.0%	76	100.0%	41	100.0%
売上原価	1,728	62.4%	1,257	78.1%	68	74.7%	23	30.7%	12	29.3%
売上総利益	1,041	37.6%	353	21.9%	23	25.3%	52	69.3%	29	70.7%
販売費及び一般管理費	871	31.5%	221	13.7%	23	25.3%	46	60.5%	38	92.7%
営業利益	170	6.1%	131	8.1%	0	-	5	6.6%	9	-
経常利益	182	6.6%	128	8.0%	3	-	6	7.9%	10	-
特別損益	4	0.2%	4	0.2%	-	-	-	-	5	12.2%
四半期(当期)純利益	97	3.5%	39	2.4%	4	-	6	7.9%	15	-

サーティースグループは、グループ内の取引は相殺されております。

数値および%は単位未満切捨て表示です。

4. 決算概況 単体損益計算書

(百万円)

	第10期第3四半期累計 (2005年4～12月)		第11期第3四半期累計 (2006年4～12月)		前年 同期比
		売上比		売上比	
売上高	2,990	100.0%	2,770	100.0%	93%
売上原価	1,898	63.4%	1,728	62.4%	91%
売上総利益	1,092	36.5%	1,041	37.6%	95%
販売費及び 一般管理費	883	29.5%	871	31.4%	99%
営業利益	209	6.9%	170	6.1%	81%
経常利益	201	6.7%	182	6.6%	91%
特別利益	360	12.0%	-	-	-
特別損失	79	2.6%	4	0.1%	5%
四半期(当期)純利益	304	10.1%	97	3.5%	32%

(主な減少要因)
モバイルサイトのユーザー数減少
およびコマース事業の縮小等による減少

新規事業要員確保等により、
販管費はほぼ前年並みとなった。

数値および%は単位未満切捨て表示です。

4. 決算概況 単体貸借対照表

(百万円)

主な科目	第10期第3四半期末 (2005年末)	第11期第3四半期末 (2006年末)	増減
< 資産の部 >			
流動資産	7,981	6,721	1,260
現金・預金	6,370	5,111	1,259
売掛金	1,081	940	141
その他	530	670	140
固定資産	1,650	2,789	1,139
有形資産	152	134	18
無形資産	62	51	11
投資その他	1,436	2,603	1,167
資産合計	9,632	9,511	121
< 負債の部 >			
流動負債	747	652	95
買掛金	526	464	62
その他	219	188	31
負債合計	747	652	95
< 純資産の部 >			
株主資本			
資本金	-	3,345	-
資本剰余金	-	3,272	-
利益剰余金	-	2,237	-
株主資本合計	-	8,856	-
評価・換算差額等			
その他有価証券評価	-	3	-
評価・換算差額等合計	-	3	-
純資産合計	-	8,859	-
負債、純資産合計	-	9,511	-
< 資本の部 >			
資本金	3,342	-	-
資本剰余金	3,270	-	-
利益剰余金	2,271	-	-
その他	0	-	-
資本合計	8,885	-	-
負債資本合計	9,632	-	-

(主な減少要因)

定期預金への預入れ10億円等
により減少

当第3四半期連結会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用し、改正後の連結財務諸表規則に基づき、「連結貸借対照表」を作成しております。

数値および%は単位未満切捨て表示です。

4. 決算概況 セグメント別売上高・営業損益

第11期(2007年3月期)第3四半期 (2006年10月～12月)

事業別売上高		第10期(06.3期) 第3四半期	第11期(07.3期) 第3四半期	前年同期比
インフォメーションプロバイダー事業	国内	826	708	86%
	海外	26	43	165%
ソリューション事業		94	159	169%
コマース事業		109	68	62%
映像・音楽制作事業		249	602	242%
合計		1,304	1,580	121%

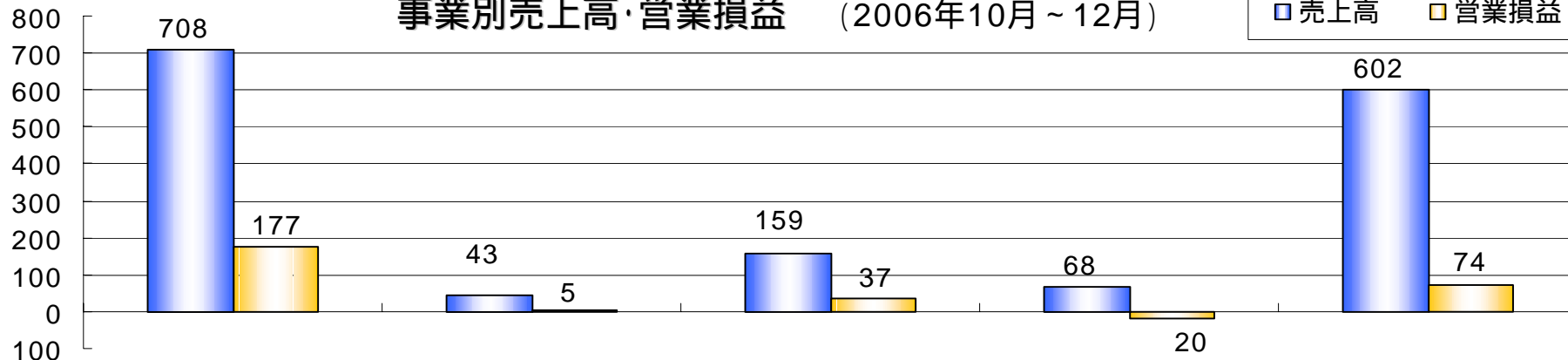
(単位:百万円)

内部取引消去前の単純合算数値

(単位:百万円)

事業別売上高・営業損益 (2006年10月～12月)

■ 売上高 ■ 営業損益



事業区分	インフォメーションプロバイダー事業(国内)	インフォメーションプロバイダー事業(海外)	ソリューション事業	コマース事業	映像・音楽制作事業
会社	<ジグノシステムジャパン>	<ジグノシステムアメリカ> <ジグノシステムヨーロッパ>	<ジグノシステムジャパン> <(株)UWM>	<ジグノシステムジャパン>	<(株)サーティース> <(株)ネクサスフィルムス> <(株)オニオン>

数値および%は単位未満切捨て表示です。

ジグノ単体の各事業の営業利益は全社費配賦前の数値です。但し、サーティースグループ内の取引は相殺されております。

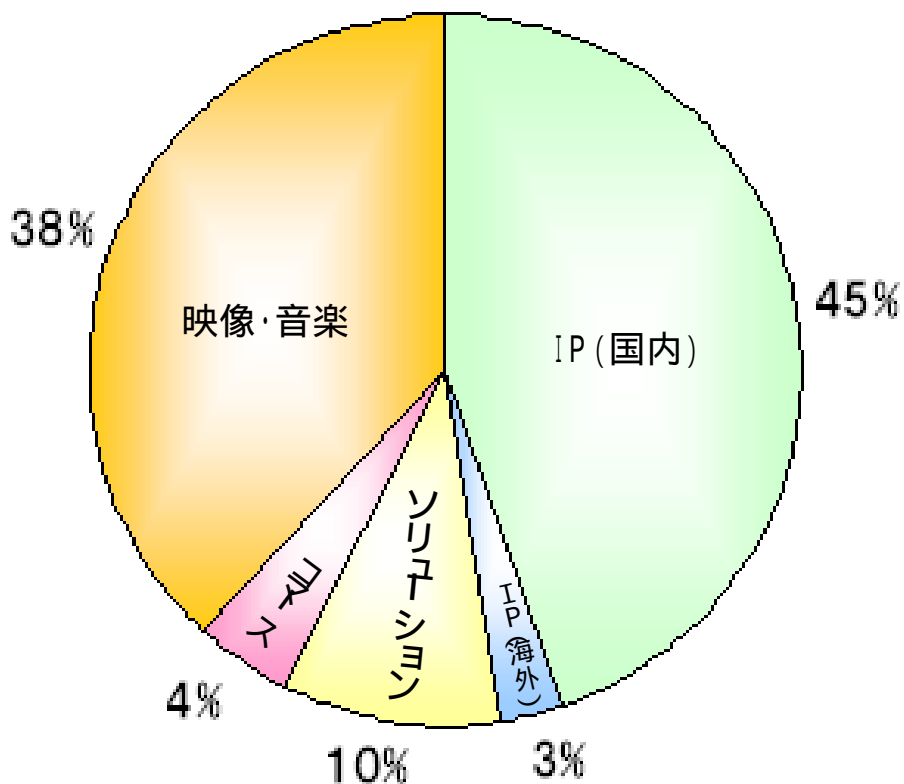
4. 決算概況

セグメント別売上高・営業利益比率

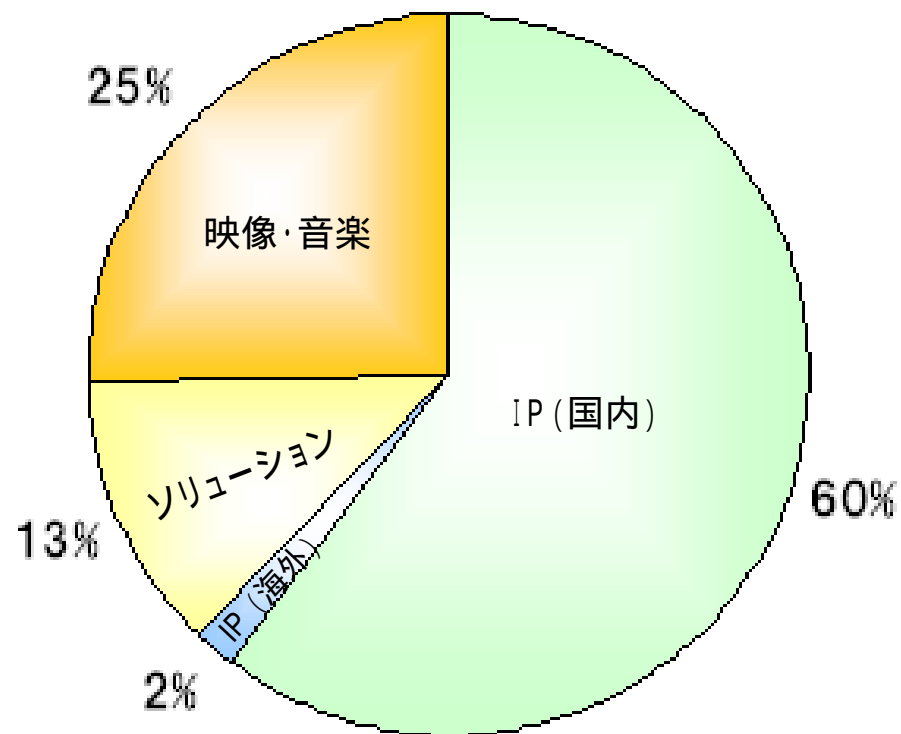
第11期(2007年3月期)第3四半期 (2006年10月～12月)

- IP事業(国内)
- IP事業(海外)
- ソリューション事業
- コマース事業
- 映像・音楽事業

売上高構成比

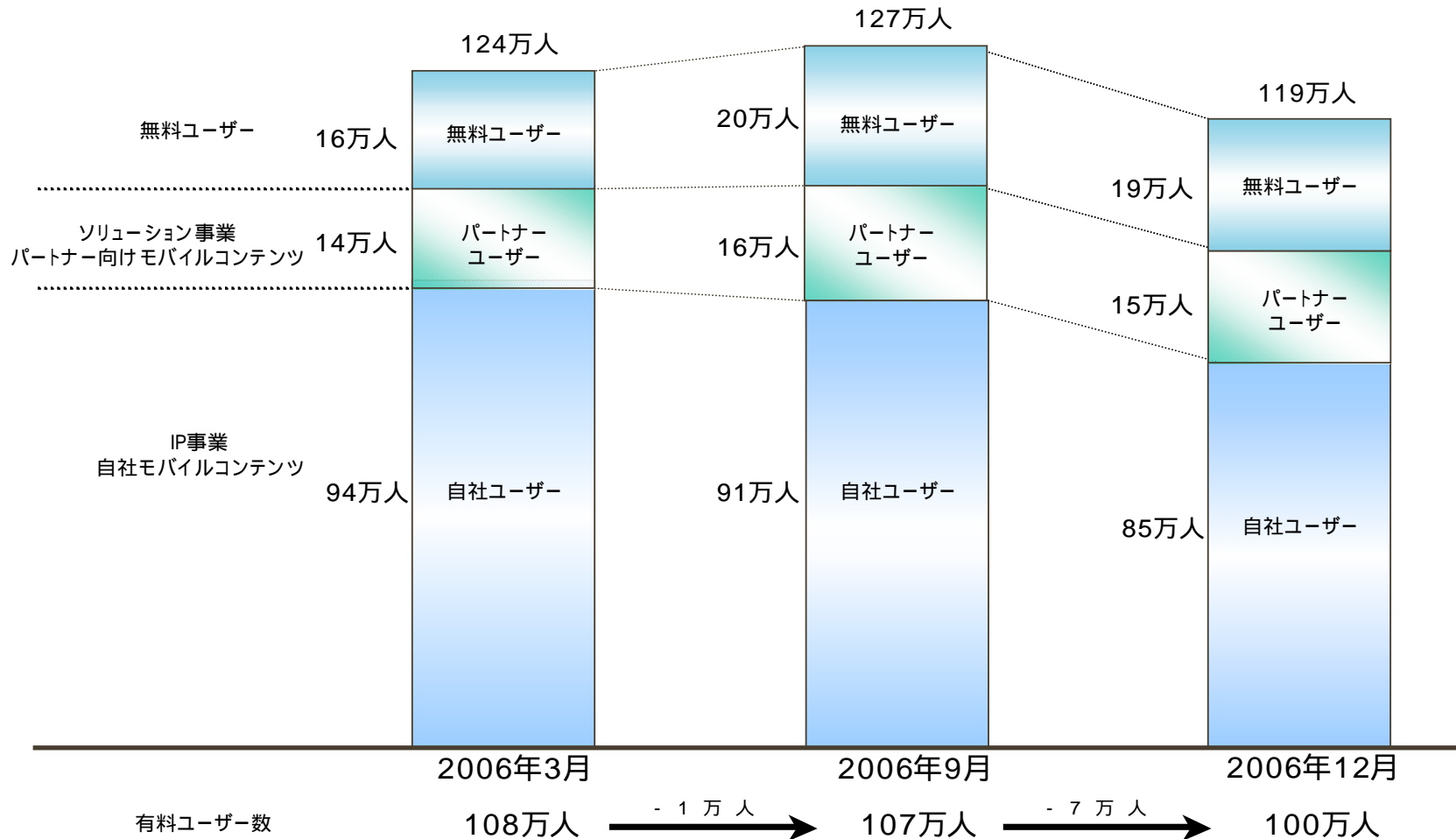


営業利益構成比



5. セグメント別会社別営業概況

ユーザー数推移



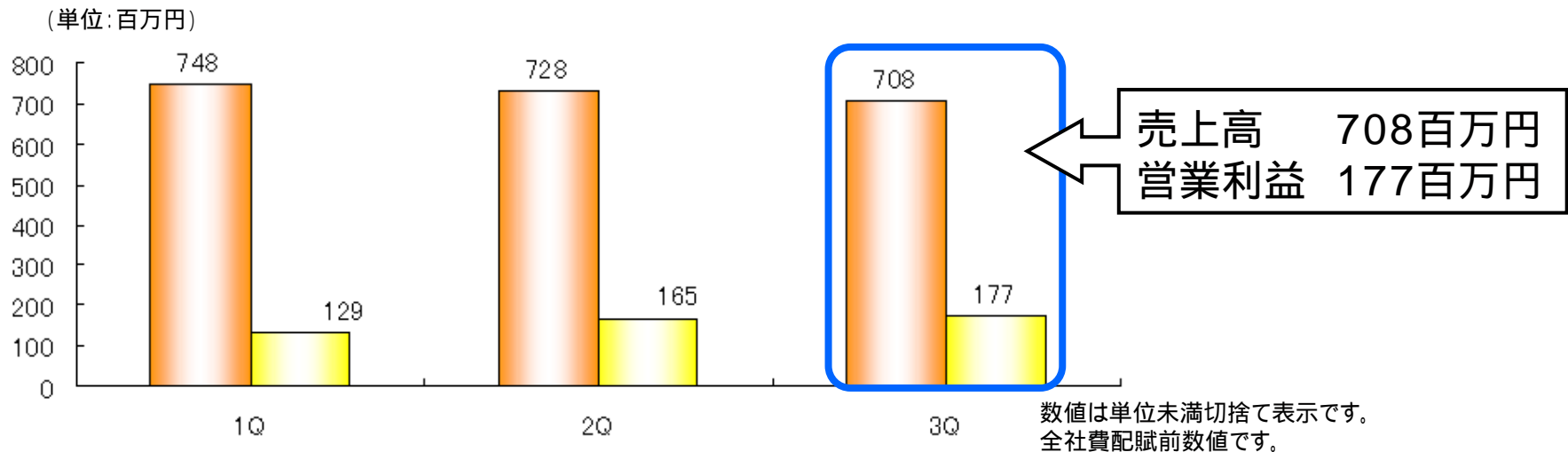
不採算サイトの合理化、新規サイト立ち上げの遅れ等により、有料ユーザー数が減少したが、一方利益額は向上(14ページ参照)

5. セグメント別会社別営業概況

第3四半期のトピックス

- 第3四半期は、新規有力サイトの立ち上げおよび、主力サイト向け高付加価値サービスのラインナップを強化。
- 不採算サービスのコスト構造を大きく改善。

売上高/営業利益の四半期毎推移



第4四半期は既存コンテンツの強化および新規サイト立ち上げに注力し、売上拡大を目指す。

- DoCoMoにてグラビア写真集サイトを展開、既存グラビアサイトからのドコモユーザーの流入により売上増大を図る。
- 着せ替えサイトのコンテンツ強化による売上拡大
- 3月より、春放送開始アニメ2作品の公式HPおよび新規キャリア公式サイトの立ち上げを行う。

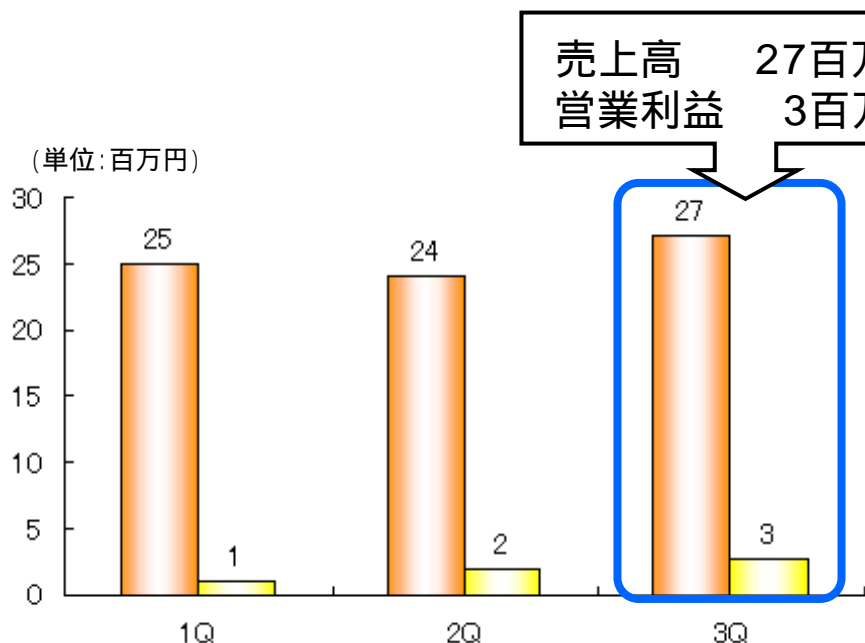
5. セグメント別会社別営業概況

インフォメーションプロバイダー事業(海外)

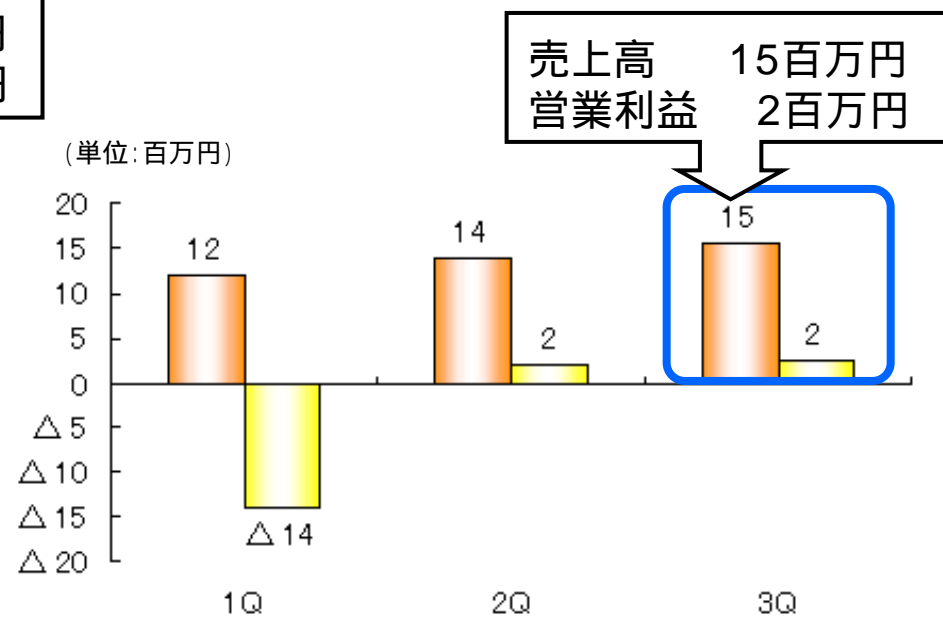
第3四半期のトピックス

- ジグノシステムアメリカ …… 当期第1四半期より黒字化。第2、第3四半期も引き続き堅調に黒字。日本へのコンテンツ供給体制を強化中。
- ジグノシステムヨーロッパ …… 当期第2四半期より黒字化。第3四半期も事業が安定し、堅調に推移。

売上高/営業利益の四半期毎推移



ジグノシステムアメリカ



ジグノシステムヨーロッパ

ジグノシステムアメリカは2007年1月22日にジグノエンタテインメントへ社名を変更いたしました。

数値は単位未満切捨て表示です。
内部取引を含みます。

5. セグメント別会社別営業概況

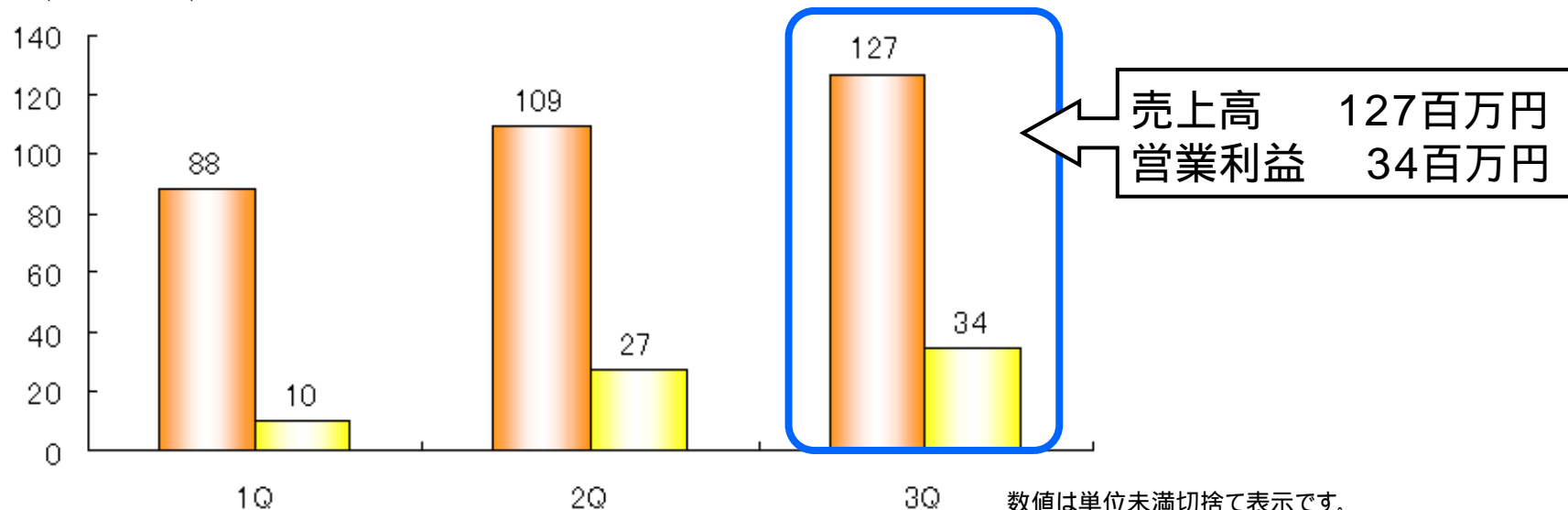
ソリューション事業 (ジグノ単体)

第3四半期のトピックス

- 放送連動ビジネスの拡大、デジタル放送向け番組のデータ制作ビジネスの展開等により、売上・利益ともに好調に推移
- ◆ テレビ局から受注したワンセグ放送番組2本が2006年10月よりスタート。
- ◆ 2006年12月よりスタートした、TOKYO FMのデジタルラジオ放送向け番組の制作を受託。

売上高/営業利益の四半期毎推移

(単位:百万円)



数値は単位未満切捨て表示です。
全社費配賦前数値です。

5. セグメント別会社別営業概況

ソリューション事業

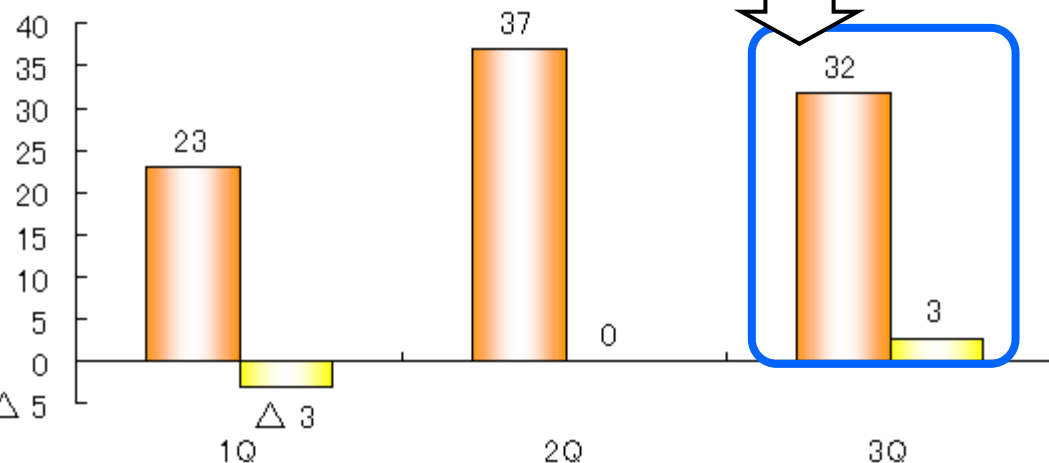
(株)ユナイテッド・ワールド・ミュージック (UWM)

第3四半期のトピックス

- 着うた配信先の拡大、配信コンテンツの拡充等により、当第3四半期より黒字化

売上高/営業利益の四半期毎推移

(単位:百万円)



売上高 32百万円
営業利益 3百万円

◆売上:前年同期比 55%増

着うた配信先 42社、約230サイト
(2006年12月末時点)

【主な契約先】

- レコ直 TV・CM・シネマ(レーベルモバイル株式会社)
- music.jp(株式会社エムティーアイ)ウタっちゃ!(ヤマハ株式会社)
- TSUTAYA online(株式会社ツタヤオンライン)
- メロDAM(株式会社ディスクベリー・ドット・コム)
- avexうた ミュウモ(エイベックスネットワーク株式会社)
- 着信メロディGIGA(ギガネットワークス株式会社) 他

数値は単位未満切捨て表示です。
のれん代を含まない数値となっております。

5.セグメント別会社別営業概況

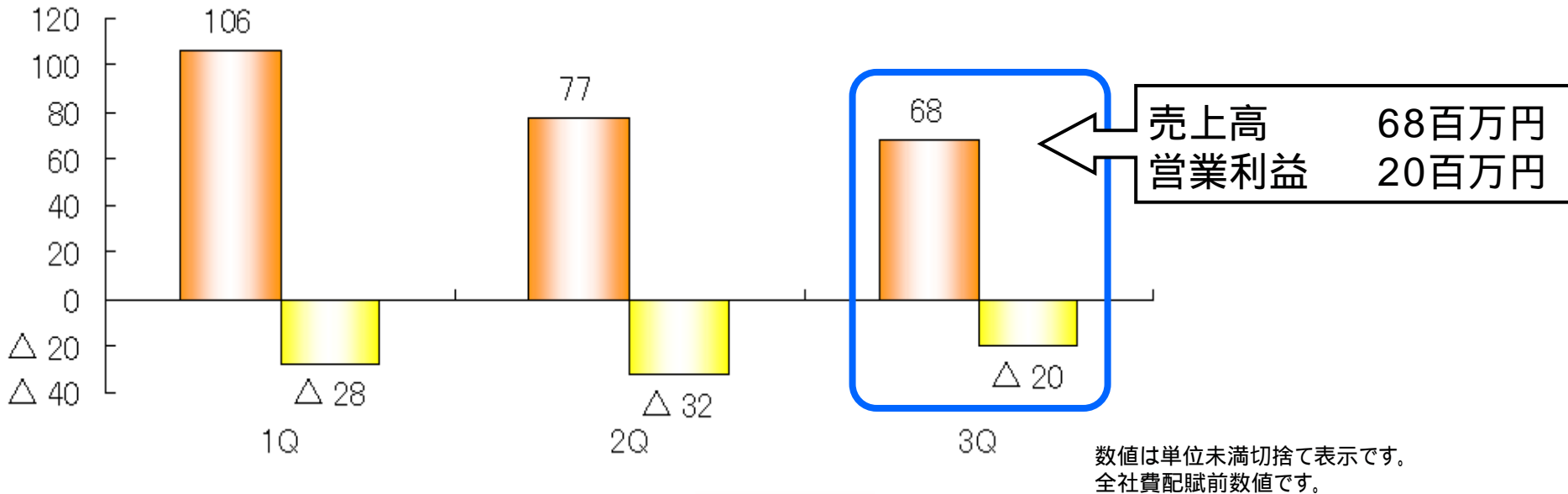
コマース事業 (ジグノ単体)

第3四半期のトピックス

- 運用の合理化、コストの効率化を図り、赤字幅は縮小したが、依然赤字事業

売上高/営業利益の四半期毎推移

(単位:百万円)



今後、より一層のリストラを実行し、放送連動型コマース事業により注力する。

5. セグメント別会社別営業概況

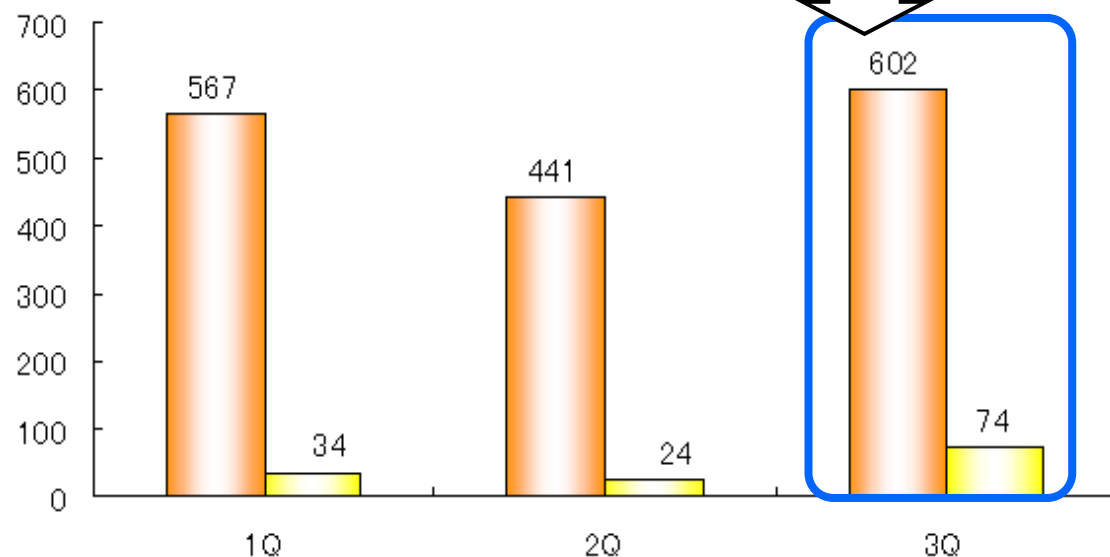
映像・音楽制作事業

サーティースグループ

第3四半期のトピックス

売上高/営業利益の四半期毎推移

(単位:百万円)



売上高 602百万円
営業利益 74百万円

数値は単位未満切捨て表示です。
のれん代を含まない数値となっております。

■ (株)サーティース

契約先の増加および若手プロデューサーの成長によりTVCM用音楽制作の受注が増加
(受注件数が前年より約20%増)

【主な制作実績】

- エビスビール (サッポロビール株式会社)
- マキアージュ (株式会社資生堂)
- オーリス (トヨタ自動車株式会社)
- ぱちんこウルトラマン (京楽産業株式会社)

第4四半期は新事業部を立ち上げ、広告企画制作活動を強化

■ (株)ネクサスフィルムス

プロモーションビデオやテレビCMの制作、および商品のグラフィック制作の受注を増やすため営業体制を強化

【主な制作実績】

- 東洋水産株式会社商品パッケージ制作
- オーリススーパーバンドPV制作

■ (株)オニオン

CM映像制作案件の受注が好調

【主な制作実績】

- ラフォーレバーゲン (森ビル流通システム株式会社)
- おじゃる丸ハッピーセット (日本マクドナルド株式会社)
- ぱちんこウルトラマン (京楽産業株式会社)
- NANA2 (東宝株式会社)

6. 今後の戦略

ワンセグ放送、デジタルラジオ放送向け番組制作をはじめとするソリューションビジネスのさらなる強化を図る。

デジタルラジオ放送向け 番組の制作を拡大

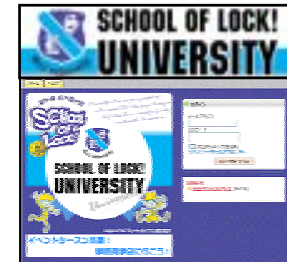
TOKYO FMデジタルラジオ放送向け番組の制作を足がかりに、端末普及、放送エリア拡大に向けて、さらなるビジネスの拡大を図る。



放送連動SNSを拡大



2006年10月にスタートした『Tapestry Net』
20代後半～30代の女性に向けた朝のワイド番組「Tapestry」のSNS



中高生に人気の『SCHOOL OF LOCK!』のSNS
『SCHOOL OF LOCK! UNIVERSITY』

ワンセグ放送向け番組の制作を強化



(株)ネクサスフィルムス、(株)オニオンといったグループ会社との番組制作の一括受注を目指し、放送局へのサービス提供を拡大

2007年春のワンセグ端末の新機種発売に伴う、さらなる市場拡大に向け、ビジネスの拡大を図る。

【参考】 今期の業績予想数値 (通期)

2007年3月期連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
2007年3月期	6,121	304	95
前期実績(2006年3月期)	5,041	17	82

2007年3月期個別業績予想

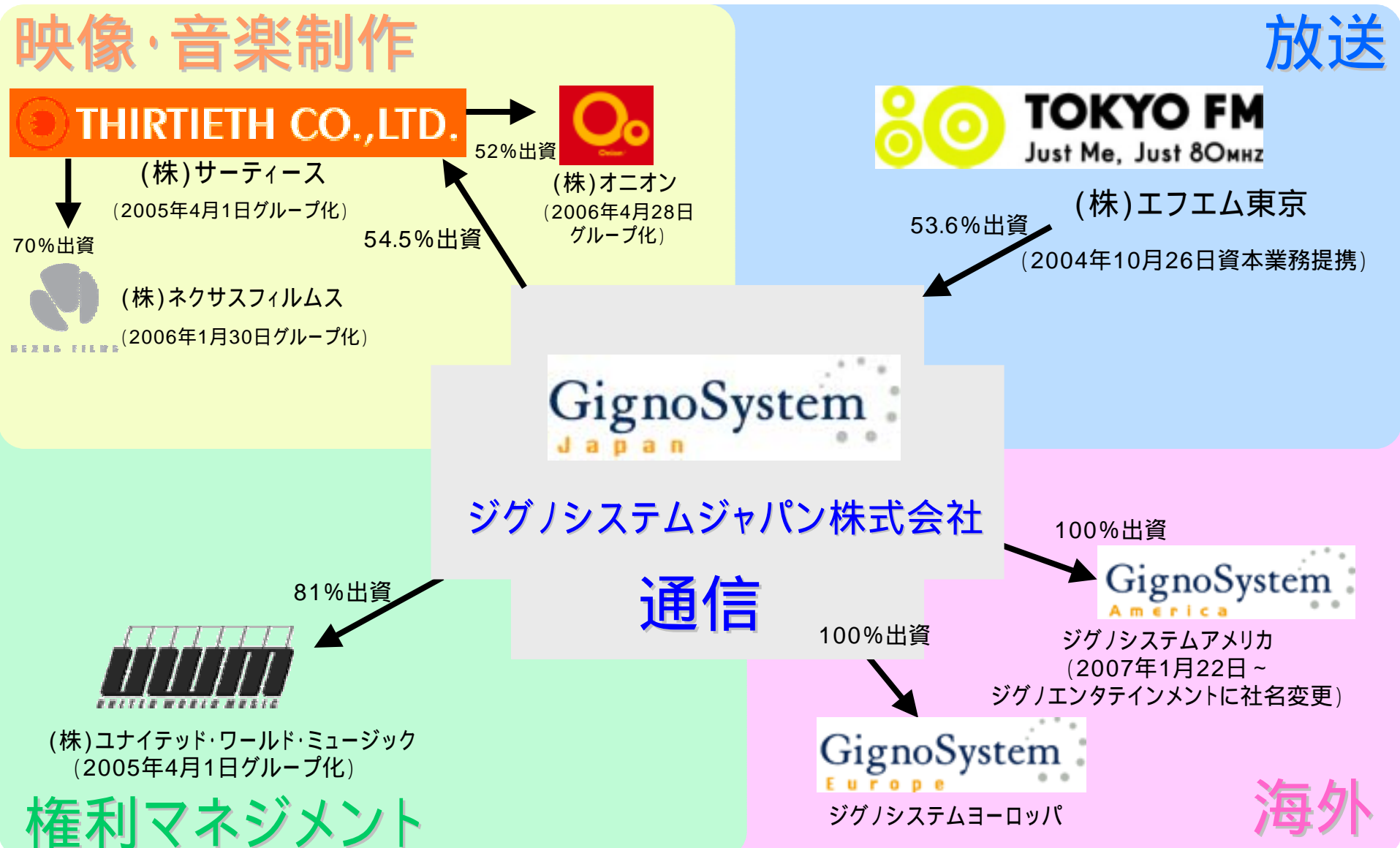
	売上高	経常利益	当期純利益
2007年3月期	3,815	256	134
前期実績(2006年3月期)	3,987	228	312

2006年11月10日発表数値

【参考】 会社概要

会社名	ジグノシステムジャパン株式会社
設立	1996年12月
資本金	3,345,562,872円 (2006年12月末日現在)
所在地	東京都千代田区麹町1丁目12番地
代表者	飯田桂子
事業内容	インフォメーションプロバイダー事業(国内・海外) ソリューション事業 コマース事業 映像・音楽制作事業
グループ会社	株式会社サーティース (株式会社サーティース子会社: 株式会社ネクサスフィルムス 株式会社オニオン) 株式会社ユナイテッド・ワールド・ミュージック(UWM) ジグノシステムアメリカ(GSA) (2007年1月22日よりジグノエンタテインメントへ社名変更) ジグノシステムヨーロッパ(GSE)
人数	(単体)116名(役員・社員・契約社員・派遣社員含む) (連結)174名(役員・社員・契約社員・派遣社員含む) (2006年12月末日現在)

【参考】 グループ図



免責事項

本資料および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合があります。これらの実現については、弊社が継続して事業を展開する上で不可避の潜在的リスクである、経済状況、新サービスの成否、他社との競争状況などの不確実性を含んでおりますので、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承下さい。

本資料、および参考資料において使用される商標は、関係各社の商標、または登録商標です。



～ お問い合わせ先 ～

ジグノシステムジャパン株式会社
経営企画部

TEL: 03 - 3556 - 7737

E - Mail: press@gsj.bz

～ ジグノIRサイト ～

<http://www.gignosystem.com/ir/index.html>



ジグノ携帯電話サイト